

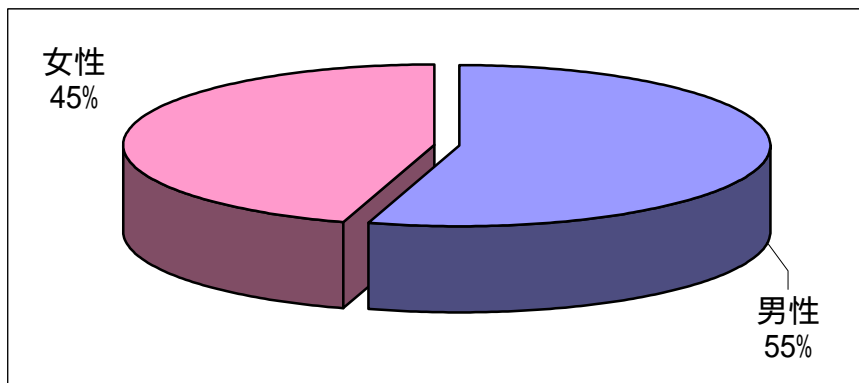
国民保護についてのアンケート調査の結果

1 アンケート調査の概要

- (1)調査時期 平成19年3月
- (2)対象者 県政モニター 300人
- (3)回答数 243人(回答率81%)
- (4)担当課 防災危機管理局(アンケート実施時は総合防災課)
- (5)調査目的 県では、平成18年1月に他国からの武力攻撃やテロ組織による大規模テロなどが万が一起こった場合に備え、関係機関と連携して皆さんの命や財産を守るための計画(滋賀県国民保護計画)を作成しました。今後、この計画に基づく取り組みを進めていくに当たり、武力攻撃やテロなどに対する皆さんのご意見をお聞きし、活用することを目的としてアンケート調査を実施しました。

2 調査結果

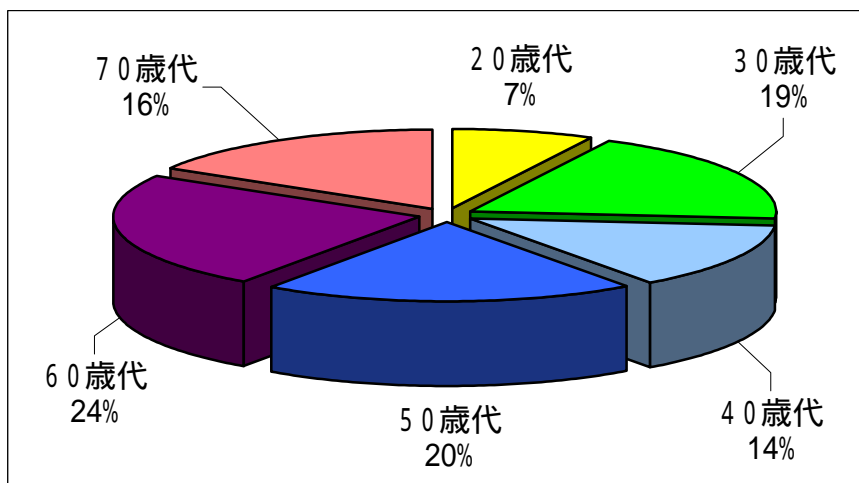
問1 あなたの性別を教えてください。



(人)

男性	133	55%
女性	110	45%
計	243	100%

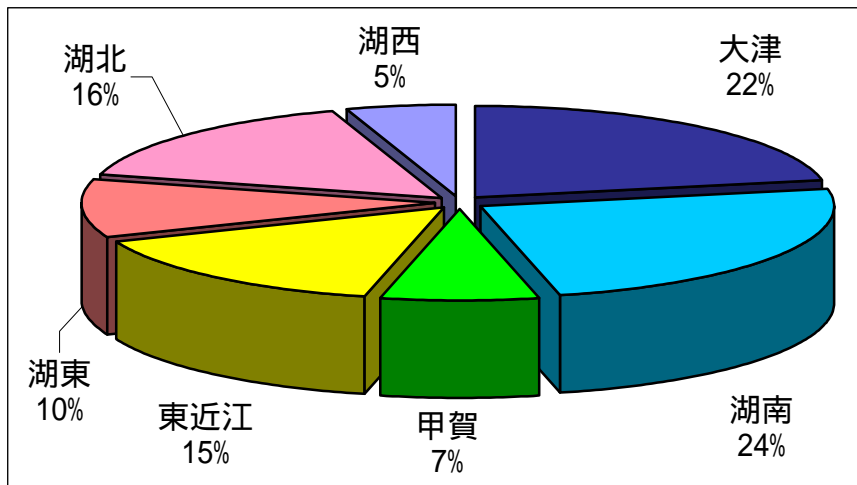
問2 あなたの年齢を教えてください。



(人)

20歳代	18	7%
30歳代	46	19%
40歳代	33	14%
50歳代	48	20%
60歳代	58	24%
70歳代	40	16%
計	243	100%

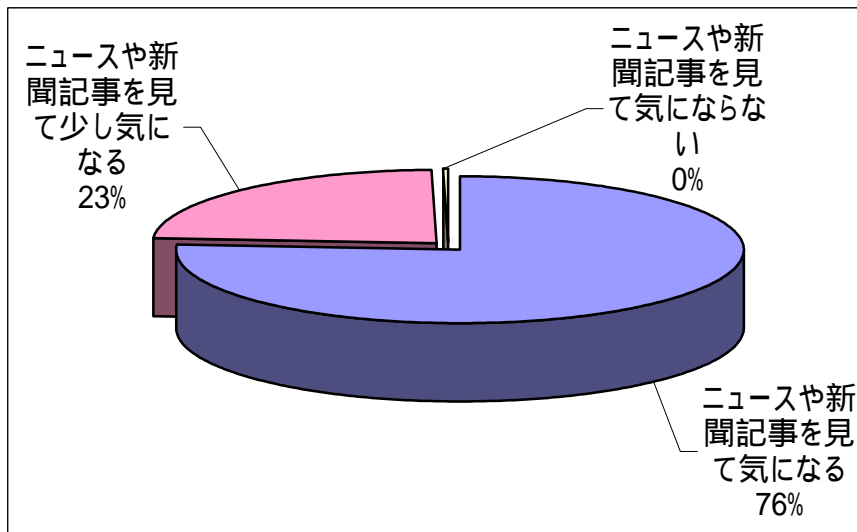
問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。



(人)

大津	53	22%
湖南	59	24%
甲賀	17	7%
東近江	37	15%
湖東	25	10%
湖北	38	16%
湖西	12	5%
回答無し	2	1%
計	243	100%

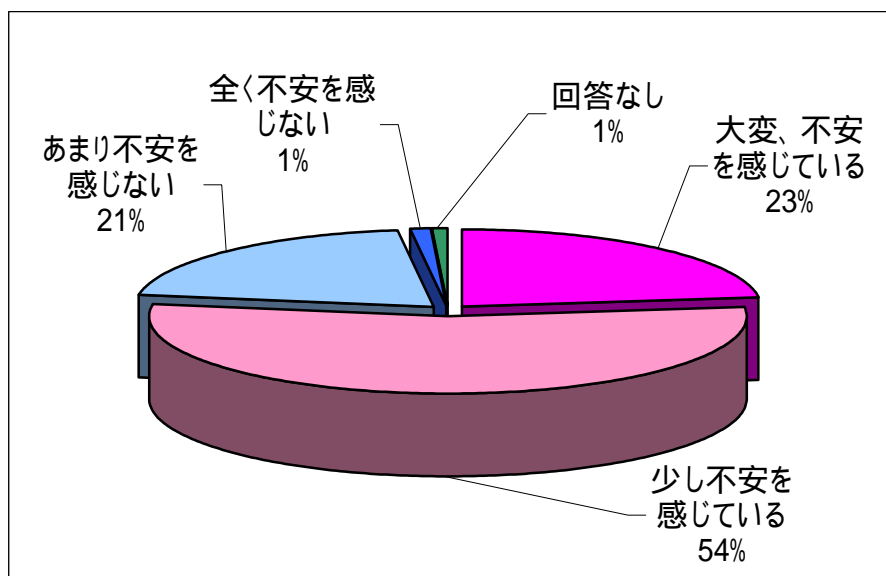
問4 世界各地で発生しているテロについてのテレビのニュースや新聞記事を見て、気になりますか。



(人)

ニュースや新聞記事を見て気になる	185	76%
ニュースや新聞記事を見て少し気になる	57	23%
ニュースや新聞記事を見て気にならない	1	0%
テロについてのニュースや新聞記事を見たことがない	0	0%
わからない	0	0%
計	243	100%

問5 将来、身のまわりでテロが発生しないかと不安を感じていますか。



(人)

大変、不安を感じている	56	23%
少し不安を感じている	132	54%
あまり不安を感じない	50	21%
全く不安を感じない	3	1%
わからない	0	0%
回答なし	2	1%
計	243	100%

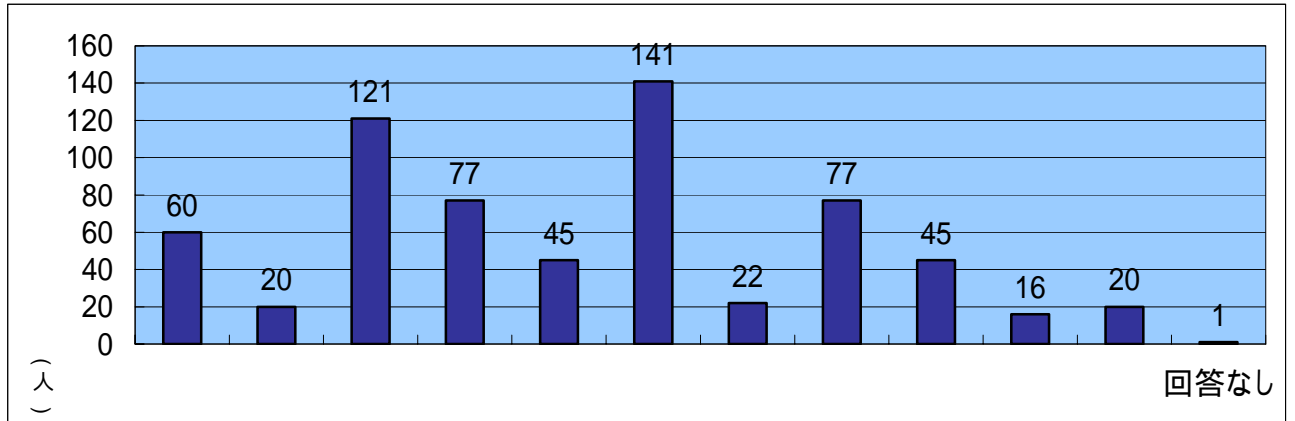


国民保護に関する詳しい情報はホームページでご覧いただけます

内閣官房国民保護ポータルサイト
<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

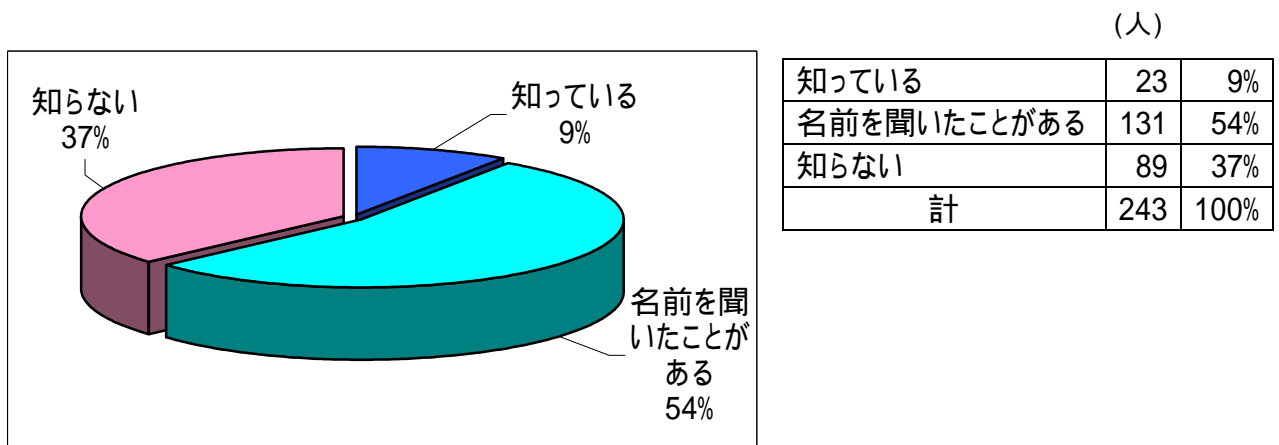
滋賀県の国民保護
<http://www.pref.shiga.jp/c/kokumin/>

問6 将来、県内で起こるかもしれないと思うことはどのようなことですか。
(はいくつでも)



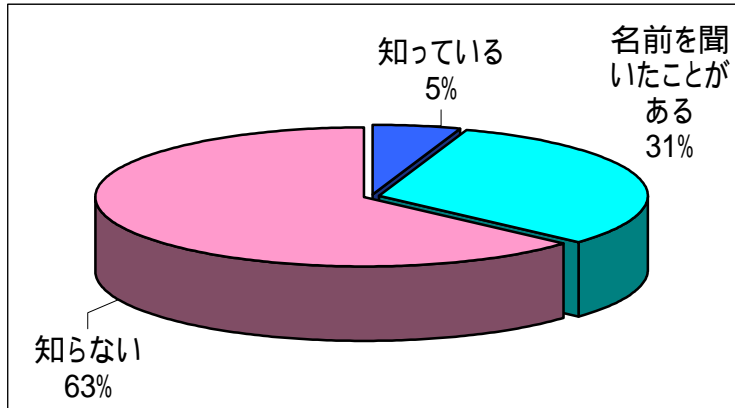
	(人)
高圧ガスや毒劇物等の危険物質を取り扱う施設の爆破	60
ダム破壊	20
駅や百貨店等の多数の人が利用する施設の爆破	121
列車等の爆破	77
住宅地や繁華街等でのサリン等化学剤の大量散布	45
琵琶湖などの水源地に対する毒素等の混入	141
航空機等による自爆テロ	22
ミサイル等の飛来	77
外国からの武力攻撃	45
県内で起こると思うものはない	16
わからない	20
回答なし	1

問7 他国からの武力攻撃やテロ組織による大規模テロなどが国内で起きた場合に、みなさんの安全を守るための法律(国民保護法)が定められているのをご存知ですか。



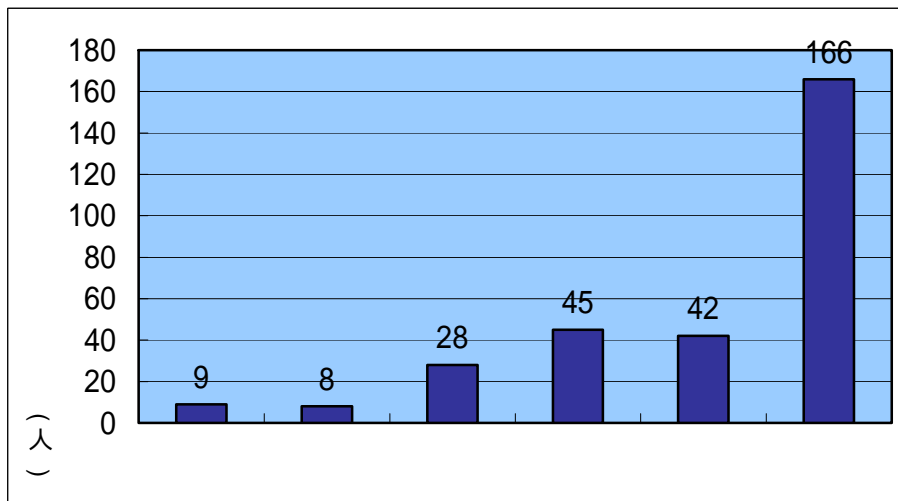
問8 県や市町は、国民保護法に基づきそれぞれ「国民保護計画」を作成していますが、ご存知ですか。

(人)



回答	人数	割合
知っている	13	5%
名前を聞いたことがある	76	31%
知らない	154	63%
計	243	100%

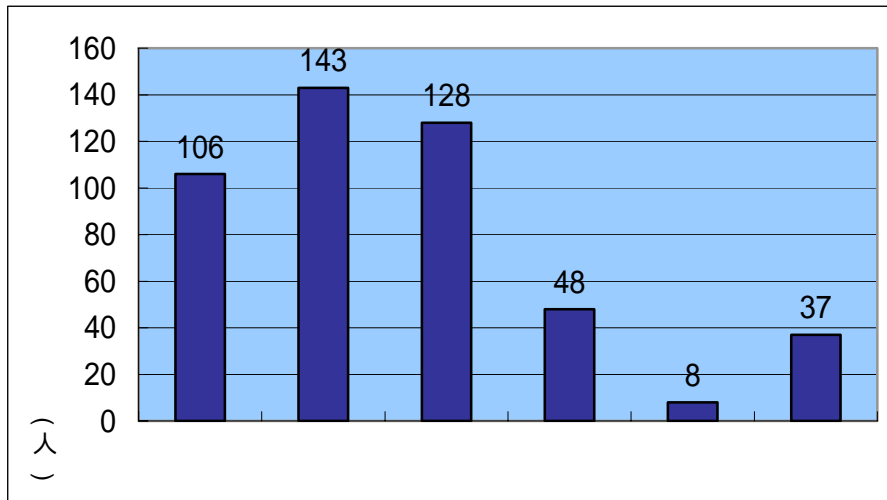
問9 国や県、市町は、武力攻撃やテロなどが起きた場合に皆さんの命や財産を守るための仕組みや、いざという時に皆さんがとるべき行動について啓発に取り組んでいます。参加したり見たりしたことはありますか。(はいいくつでも)



(人)

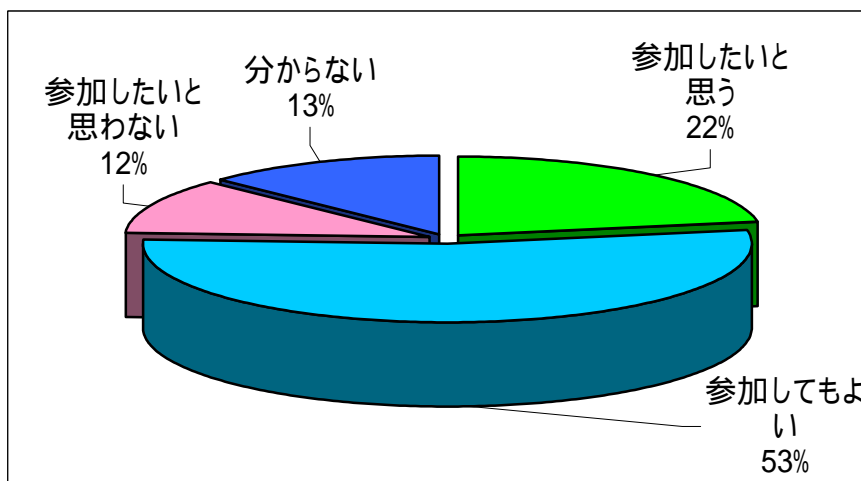
活動の種類	人数
フォーラム、講演会などの催し	9
ホームページ	8
パンフレット、リーフレット	28
テレビ番組	45
新聞広告(政府広報)	42
参加したことも見たこともない	166

問10 武力攻撃やテロなどから身を守るために、あなたは日頃からどのような備えをしておくことが必要だと思いますか。（はいいくつでも）



	(人)
飲料水や食品などを準備しておく	106
身を守るための知識を身につける	143
家族と話し合いをして、連絡方法などを決めておく	128
訓練に参加する	48
日頃から備える必要はないと思う	8
わからない	37

問11 今後、お住まいの地域で、国や県、市町その他の関係機関が武力攻撃やテロなどを想定した訓練を行う場合、参加したいと思われませんか。



	(人)	
参加したいと思う	54	22%
参加してもよい	130	53%
参加したいと思わない	28	12%
分からない	31	13%
計	243	100%

問 12 その他テロなどについての意見や感想があればお書きください。

- ◆ テロのことなど考えたくもないというのが本音だが、考えなくてはいけない世の中になってきている。
- ◆ 社会が品格もなくなっている今日、電車に乗った時アナウンスされるたび棚の上を見る。京都、大阪等の地下鉄や地下街にも不安をおぼえる。デパート、地下街では出口確認を知らず知らずに行っている。サリン事件のあった時、少し時間がずれていたが、現地にいた時のことを思い出す。
- ◆ 無差別に多くの人の命を一瞬で奪うテロは絶対に卑怯で許されない。あってはならない行為だと思う。
- ◆ 今回のアンケートで初めて国民保護法について知ったので、平和ボケしていると自分でも恥ずかしく思う。テロはいつどこで起こるか分からないことだと思っても、現実味なく感じていたせいだと反省している。世界が平和になればいいと思わずにはいられない。
- ◆ テロが身のまわりのどこかで起きるかもしれないと考えてはいるが、実感は伴わない。オウム事件があったが、テロ等はどこか遠い所の出来事のように感じる。
- ◆ 首都圏、大都市圏から離れていてあまり危機感はないが、テレビ等で報道されると他所ごとではないと思うこともある。それよりむしろ、地震・風水害等の災害に対する備えの方が必要だと感じている。
- ◆ テロや武力攻撃などが発生した場合の対処について考え、準備するのも大切だが、テロが起きないように、いかに良好な国際関係を保つかや平和を維持するかを最重要と捉えるべきだと思う。国内の平和については、個人を大切に、また、コミュニケーション力のある人を育て、直情的な人を育てないことだと思う。
- ◆ テロについて認識度ゼロなので、今一度原点に戻り、なぜ必要なのか情報提供をしてほしい。
- ◆ 国際情勢が緊迫する現在、テロはいつどこで起こるかもわからないと考える。地震対策については、比較的、説明書や避難場所等の地図等も配布され、啓発されているが、テロ攻撃に対する緊急避難的な対応を定めた基本計画（案）なるものを住民に説明する資料の配付も必要ではないかと考える。
- ◆ テロの発生を予防する学校教育、犯罪予防、市民教育等のもっと基本的なところでの対応が必要だと思う。
- ◆ 身近ではテロは起こらないだろうと、基本的にはテロを意識せず暮らしている人々が大半だと思う。テロは急に起こるものであるから、身を守るための知識を備えている必要がある。

- ◆ テロに関わらず火災や地震をはじめ事故等に「いつ巻き込まれてもわからない」と意識して生活する人はほとんどいないと思う。そのような状況になった時、どういった行動をとればいいのかを知っているかどうかで身の安全を守ることができるかが分かれてくると思うので、そういった講習会や訓練に参加することをある程度義務化してもよいのではないか。
- ◆ テロを想定した訓練については多くの人に参加できるように何か工夫が必要だと思う。
- ◆ テロの恐怖はすぐそこまで来ていると思う。国や自治体はもちろん国民一人一人が自覚し、テロを未然に防ぐ対策を講じなければならない。県内でも不穏な動きがあれば、通報、調査、対策が迅速にとれるような組織づくりが必要だ。